

中村じゅんや 議員だより

連絡先(事務所): 〒410-1107 静岡県裾野市御宿1500 全矢崎労働組合裾野支部内

<TEL> 055-997-1336

<E-Mail> junya_shizunaka@office.tnc.ne.jp

<FAX> 055-997-5745

<URL> <http://www.junya-susono.club/>



天下泰平の世を願います。

近年、想像を超えた多くの災害が押し寄せております。2018年も豪雨、地震、台風など様々な自然災害が各地で起こりました。2019年は平穏でありますことを心から願っております。

昨年裾野市では4月に市長選挙、10月に市議会議員選挙が執行されました。市議会議員は19人の新体制となり、中村じゅんやは総務委員会委員長を拝命いたしました。所管部署のチェックはもちろんですが、議会というまとまりが、しっかり目的を掲げ、住民の意見を反映した政策提言を推進できるよう、議員の調整役としても力を発揮していきたいと考えております。引き続き、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

一般質問について

★9月議会の回答(前号のつづき)★

①就労した障がい者にも支援フォローの仕組みを

就職して給料をもらえるようになったからという視点で、福祉支援を休止するのではなく、事業者や本人家族と情報共有し、支援を継続できるよう障がい者包括支援センターを設置すべきでないか。

A. 設置の必要性を検討する協議会を立ち上げ、平成31年度見直す計画に結果を反映する。

答弁はしどころもどろ。現場の状態を把握しきれいなかった様子。議会終了後、情報交換の申し出を当局から受けました。しっかり実現に向け進めて行きます。

②すそのんは、市の広報マン。もっと活用せよ。

着ぐるみを市内で利活用することに注力せず、市外に対する広報マンとしてPR活動し、ふるさと納税や観光客の増加に繋げることが必要では。

A. ゆるキャラグランプリで繋がった市町などとも連携し、SNS等のシェア率を高めつつ、裾野市に貢献するよう活動していきたい。

フェイスブックなどのSNSですそのんの登場率が高くなりました。4年任期の市長や議員より市外に対する存在感は有利。もっとうまく使わなきゃ！税金製作物です！



③自らの能力を登録する人材能力バンクの設置を

市の困り事に市民の手をお借りする仕組みこそ市民協働。個人が自身の得意分野を登録できる仕組みを構築し、市政充実、生きがい獲得を両立させては。

A. 現在ボランティア登録サイトはあるが、運用は停滞。ある分野に秀でた方の登録は市政発展にも有意義。現在の仕組みに追加したい。

元教師、元技術者など市民個々に得意な能力、分野を持っています。市民協働という名ばかりの取組みではなく、これを目標と一緒にやりましょう！という姿勢が重要。

★12月議会★

①保育料の無償化はどうか？

2019年10月の消費税増税に合わせ、国は保育料を無償化するという。2人目半額、3人目無料としている当市の取り組みは、来年も継続するのか？

A. 移住対策として多子世代の保育料軽減事業として進めていたが、その効果は見えない。国の動向に合わせ、来年10月迄で廃止する。

②受け皿確保こそ必要な措置。どうする？

保育士の増員無くして受け皿確保は難しい。他市町より処遇が低い噂もあるが、どう確保するのか？

A. 時給は長泉が飛びぬけて高いが、年収ベースでは差がない。働く時間帯に融通が利く登録制を取り入れるなど、働きやすさで差をつけたい。

③ニーズが低くなった幼稚園の子ども園化促進を！

ニーズ変化により幼稚園の職員一人当たりの幼児数は園によって2~11人と開きがある。スペースや職員の効率活用のため、保育機能を併せ持つ、子ども園化に積極的に取り組むべきではないか？

A. 保護者の就労状況によらず子どもが通園できる、子ども園化を促進させたい。

④施設整備計画の見直しを！

国の動向もあり、保育ニーズは更に高まる。受け皿整備遅滞が共働きの壁とならぬ様、また保育の質が損なわれぬよう配慮し、今にあった整備計画となるよう計画を見直す時期ではないか？

A. 計画期間は決まっているものの、社会情勢の変化やニーズに合わせ見直すことは可能。子ども子育て会議でその必要性を検討する。

子どもとの生活時間も確保し、経済的にも充実した生活を送れる状態が、現役年代が望む今のスタイル。その為の、受益者負担はあって然るべきと考えます。



小中学校へのエアコン設置議案は、12月定例会で否決され、12/26臨時会で可決！

YESマンの集まりと揶揄される裾野市議会で、議案が否決となる案件がありました。しかも、全国的に騒がれている小中学校へのエアコン設置です。きっかけは、中村所属の会派未来すそのが指摘した疑問からでした。結論から言いますと、「内示をもらった補助金を活用」し、「将来的負担を軽減できる方法」で、「できるだけ早く設置」する手法を採用することで決着しました。

【否決した内容】

【可決した内容】

方式：リース	直接工事
総額：8億4千5百万円	6億6百万円 ▲約2億円
メリット：13年間均等費用であり、平準化可	他財源の活用が可能
交付金：×対象外。	○ 7500万円の内示
起債（借入）：×不可。（起債対象外事業）	○ 交付金の3倍まで可能
一般財源率：100%全額市費（他事業を圧迫）	約67%（交付金等活用）更に起債可能（余力となる）
設置完了時期：2019年6月末。（みこみ）	2019年11月末。（みこみ）



※エアコン設置議案は、会期中で追加提出され、採決まで3日しかありませんでした。しかし、丸2日会派で議論し、不確定である6月末迄の実施と、将来にわたる市民の税負担のバランスを考えるとあまりにも安易な議案提出だとの結論。行政当局もおそらくぎりぎりまで迷ったのだと思います。だからこそ、12日の閉会日から間もなく、臨時会の開催が決定したのでしょう。

議員個人の意見や要望は一面的ですが、議会がまとまれば、条例制定などでもできる力が生まれます。これを機に、議会としての目標をたて、政策立案等に繋がればよいと期待しています。調整など簡単にはいかないと思いますが、そこは若い我らが知恵を出し合って進めて行きたいと思っています！

平成31年度予算に向けた行財政構造改革（6.5億円の削減）について

毎年約8億円の赤字が続く裾野市の財政を改善すべく、平成31年度予算編成方針では3年間で6.5億円の歳出削減を行うとの報告がありました。具体的事業が11月26日に発表され、全549事業中、198事業が見直しとなり、内23事業が廃止される予定だとのこと。ただ取り組み姿勢は、各部ごと差があり積極的に取り組んだ所と、そうでない所がある様子。いずれにしても3月議会で議論されます。

＜廃止事業について＞	
1.すそのーる（2020年迄）	12.在宅高齢者食事サービス（2020年迄）
2.千福が丘送迎バス（ 〃 ）	13.高齢者医療費助成（打切り）
3.時事通信受信（打切り）	14.特別障がい者介護見舞（ 〃 ）
4.市政カレンダー（2020年迄）発行方法見直し	15.チャイルドシート交付（ 〃 ）
5.FM放送発信（ 〃 ）	16.私立幼稚園授業料等軽減（2020年迄）
6.ごみ減量推進委員報奨金（2019年迄）	17.認証保育所支援事業（ 〃 ）
7.みやパーク無料券（打切り）	18.多子世帯子育て支援（10月迄）
8.健康マルシェ（ 〃 ）	19.女性就業・企業支援（2019年迄）
9.献血推進事業（ 〃 ）	20.屋上緑化生産者活動助成（2020年迄）
10.敬老会事業（2020年迄）H31から縮小	21.7歳児祝賀事業（打切り）
11.要援護高齢者慰問（打切り）	22.ふるさと学級事業（打切り）
	23.十里木キャンプ場（打切り）

上記は、国や県などの補助はなく、市が独自で実施している事業の中から抽出された事業です。市長は「身の丈にあった見直し（背伸びはしない）」に取り組むとの事。私は財政立て直しは必要だが将来にわたって「希望の持てるまち」に進んでいるのかわかりにくい事を訴えました。その上で、これらを廃止してでも実施したい事業、つまり「市長のビジョン」を予算提案の際には示すよう求めました。さて、3月議会で来年度予算と合わせビジョンを示して頂けるのでしょうか？ご注目を！

各種活動のご紹介

●新会派未来すそのメンバーで研修。議員個人の質を高め、議会力を発揮することこそ重要であることを学びました。



●リバーフレンド富岡 & 嶽南ふるさと共同作業
富岡の環境ボランティア2団体が協力し景勝地屏風岩近隣の伐採作業を実施。楽しくそしてきっちり作業し、いい汗を流しました！ぜひ散策下さいませ！

2期目も、現場が原点、先見性を持ち、がんばります！
皆さまのご支援を引き続き宜しくお願い申し上げます！

●ふれあい広場で献眼登録啓発福祉祭で、多くのボランティア方と情報交換させて頂きました。

